

一般講演 3月27日(金)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
9:00 ～ 9:15	1	<p>● 100060</p> <p>栽植密度がイネ直立穂品種の収量・生育特性に与える効果 廣岡義博*^{1,2)} D2*・本間香貴¹⁾・白岩立彦¹⁾・徐正進³⁾・唐亮³⁾ (1) 京都大学大学院農学研究科, 2) 日本学術振興会特別研究員, 3) 瀋陽農業大学)</p>	36	<p>100244</p> <p>モザンビーク北部地域のトウモロコシとダイズ栽培における三要素と鶏糞施用の効果 大矢徹治*¹⁾・Chichongue Oscar²⁾・Pereira Maria Clarinda²⁾・Sejuro Seninho²⁾・Timo Felix²⁾・辻本泰弘¹⁾・中村智史¹⁾・成尾和浩³⁾・小林慶一郎³⁾・飛田哲¹⁾ (1) 国際農林水産業研究センター, 2) モザンビーク国立農業研究所, 3) NTCインターナショナル)</p>	70	<p>● 100232</p> <p>半陰生 C₄ 植物コササキビとトウモロコシの光合成特性に及ぼす生育光の影響 I. ガス交換およびクロロフィル蛍光特性 玉垣和子*^{M2)}・上野修 (九州大学大学院生物資源環境科学府)</p>
9:15 ～ 9:30	2	<p>100215</p> <p>水稻の高温登熟性に穂の水分状態がおよぼす影響 下田代智英*・上山武尊・高吉征弥・佐々木修 (鹿児島大学農学部)</p>	37	<p>● 100239</p> <p>アズキ早生品種の登熟特性と粒大の関係 堀内優貴*¹⁾・佐藤仁¹⁾・笠島真也²⁾・伊藤博武²⁾ (1) 北海道立総合研究機構十勝農業試験場, 2) 東京農業大学生物産業学部)</p>	71	<p>● 100234</p> <p>半陰生 C₄ 植物コササキビとトウモロコシの光合成特性に及ぼす生育光の影響 II. 葉の生化学的および構造的特性 玉垣和子*^{M2)}・上野修 (九州大学大学院生物資源環境科学府)</p>
9:30 ～ 9:45	3	<p>100200</p> <p>極短穂飼料用イネ品種の直交表を用いた種子生産方法の検討 藤本寛*・森伸介 (農研機構 近畿中国四国農業研究センター)</p>	38	<p>100205</p> <p>FOEAS 圃場における地下水位45cm設定がダイズ品種に及ぼす影響 松崎守夫*・大下泰生・渡邊和洋 (農研機構 中央農業総合研究センター)</p>	72	<p>● 100228</p> <p>イネ属 (<i>Oryza</i>) 植物の光合成能にかかわる生理学的特性に及ぼす窒素施肥量の影響 城野龍馬*^{M2)}・濱岡範光・上野修 (九州大学大学院生物資源環境科学府)</p>
9:45 ～ 10:00	4	<p>100179</p> <p>開放系大気 CO₂ 増加が食用米収穫後の刈株茎乾物重および再生イネの成長とその飼料品質に及ぼす影響 綾塚達郎*^{1)M2)}・白井靖浩²⁾・酒井英光²⁾・常田岳志²⁾・中村浩史³⁾・福岡峰彦²⁾・吉本真由美²⁾・長谷川利拡²⁾・加藤盛夫⁴⁾・石川尚人⁴⁾ (1) 筑波大学生命環境科学研究科, 2) 農業環境技術研究所, 3) 太陽計器株式会社, 4) 筑波大学生命環境系)</p>	39	<p>100185</p> <p>ダイズ新品種「あきまろ」の地下水位制御システム (FOEAS) による晩播栽培 岡部昭典*・竹田博之・山崎諒 (農研機構 近畿中国四国農業研究センター)</p>	73	<p>100216</p> <p>数種 CAM 植物の CAM 関連酵素遺伝子プロモーターの構造と機能に関する研究 東江栄*¹⁾・一色納菜子¹⁾・出瑤子²⁾・川本紗規子²⁾・山口修平²⁾ (1) 香川大学, 2) 佐賀大学)</p>
10:00 ～ 10:15	5	<p>100172</p> <p>麦立毛間水稻直播栽培における苗立ち向上に関する研究 中山幸則*・大西順平・榎田泰宏・川原田直也・出岡裕哉・中西幸峰 (三重県農業研究所)</p>	40	<p>● 100142</p> <p>枝条構造がダイズ子実の収量とタンパク質含有率に及ぼす影響 足立紘一*^{1) M2)}・日田早織^{1) M2)}・濱勇希²⁾・稲村達也¹⁾ (1) 京都大学大学院農学研究科, 2) 京都大学農学部)</p>	74	<p>● 100171</p> <p>トウモロコシとその野生種における光合成能および資源利用効率の変異とその制御要因 屋比久貴之*^{M2)}・上野修 (九州大学大学院生物資源環境科学府)</p>

一般講演 3月27日(金)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
93	<p>100033 福島県浪江町警戒区域内におけるネピアグラスによる放射性セシウム除染 第1報 異なる栽植密度と刈取り回数による放射性セシウム除染効果 姜東鎮*¹⁾・磯部勝孝²⁾・肥後昌男²⁾・田副博文³⁾・細田正洋⁴⁾・石井康之⁵⁾・床次真司³⁾・山田正俊³⁾ (¹⁾ 弘前大学農学生命科学部, ²⁾ 日本大学生物資源科学部, ³⁾ 弘前大学被ばく医療総合研究所, ⁴⁾ 弘前大学保健学研究所, ⁵⁾ 宮崎大学農学部)</p>	115	<p>100211 アイズプラント新品種 KA-I243 の諸特性と品種識別用遺伝子マーカーの作成 東江栄*¹⁾・森眞智子¹⁾・藤森由紀¹⁾・正木花苗¹⁾・近藤歩²⁾・諸隈正裕¹⁾・John C. Cushman³⁾ (¹⁾ 香川大学, ²⁾ 名城大学, ³⁾ ネバダ大学リノ校)</p>	9:00 ～ 9:15
94	<p>100208 ジャトロファ実生苗の土壤水分・肥料条件および主根・不定根の切除処理への反応 阿部淳*¹⁾・斎木晏奈¹⁾・安萍²⁾ (¹⁾ 東海大学農学部, ²⁾ 鳥取大学乾燥地研究センター)</p>	116	<p>100227 イネ突然変異系統 13-45 における白未熟粒発生機構の解析 第2報: 原因候補遺伝子の同定と発現量の比較 田中朋之*¹⁾・道坂怜生¹⁾ M2・増岡千裕¹⁾・津山睦¹⁾・阿部知子²⁾ (¹⁾ 京都大学農学研究科, ²⁾ 理化学研究所仁科センター)</p>	9:15 ～ 9:30
95	<p>● 100243 冠水条件が冠水中および退水後のイネ苗 (<i>Oryza sativa</i> L.) の生育に及ぼす影響と品種間差異 曾根千晴*・鈴木のぞみ (秋田県立大学生物資源科学部)</p>	117	<p>100221 普通ソバ 13S グロブリンの 0 回反復遺伝子の解析 田中朋之*¹⁾・カーン ナダル^{1,2)}・山本悠佳³⁾ (¹⁾ 京都大学大学院農学研究科, ²⁾ パキスタン国立農業研究センター植物遺伝資源研究所, ³⁾ 京都大学農学部)</p>	9:30 ～ 9:45
96	<p>100210 耐塩性の異なるイネ品種の生育と葉の枯死に及ぼす Cl⁻ の影響 平井儀彦*¹⁾・黒田真央²⁾・津田誠¹⁾ (¹⁾ 岡山大学大学院環境生命科学研究科, ²⁾ 岡山大学農学部)</p>	118	<p>● 100108 水稻における強稈関連形質の量的形質遺伝子座の特定とその作用機作 山本一洋*¹⁾ M2・山本敏央²⁾・上田忠正²⁾・平沢正¹⁾・大川泰一郎¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, ²⁾ 農業生物資源研究所)</p>	9:45 ～ 10:00
97	<p>100196 Root plasticity expression in hardpan penetration during soil moisture fluctuations is triggered by rewetting rather than by progressive drought stress and dependent on the strength of hardpan in rice Suralta Roel Rodriguez*^{1,4)}・Kano-Nakata Mana²⁾・Tran Thiem Thi³⁾・Niones Jonathan Manito⁴⁾・Mitsuya Shiro¹⁾・Yamauchi Akira¹⁾ (¹⁾ Graduate School of Biocultural Sciences, Nagoya University, ²⁾ International Cooperation Center for Agricultural Education, Nagoya University, ³⁾ Faculty of Agronomy, Vietnam National University of Agriculture, Traquy, Gialam, Hanoi, Vietnam, ⁴⁾ Philippine Rice Research Institute, Nueva Ecija, Philippines)</p>	119	<p>● 100100 水稻における半矮性遺伝子 <i>sd1</i> が強稈性および収量に及ぼす影響 一タカナリとコシヒカリの正逆 NILs-SDI を用いて 小林俊也*¹⁾ M2・山本敏央²⁾ PD・平沢正¹⁾ PD・大川泰一郎¹⁾ PD (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, ²⁾ 農業生物資源研究所)</p>	10:00 ～ 10:15

一般講演 3月27日(金)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
10:15 ～ 10:30	6	<p>● 100160</p> <p>ガーナ北部の氾濫低湿地での稲作における適正イネ品種の選定 桂圭佑*¹⁾・小田正人²⁾・松嶋賢一³⁾・Baba Inusah⁴⁾・Wilson Dogbe⁴⁾・坂上潤一⁵⁾ (¹⁾ 京都大学附属農場, (²⁾ 国際農林水産業研究センター, (³⁾ 農業・食品産業技術総合研究機構, (⁴⁾ サバナナ農業研究所, (⁵⁾ 鹿児島大学農学部)</p>	41	<p>100094</p> <p>北海道における長花梗主茎型ダイズ系統の栽植密度反応 義平大樹*¹⁾・高村健太¹⁾・北島拓也¹⁾ M1★・山口直矢²⁾ (¹⁾ 酪農学園大学, (²⁾ 北海道立総合研究機構十勝農業試験場)</p>	75	<p>● 100231</p> <p>植物工場導入を目指したパッションフルーツの最適栽培環境の確立 林亜友未*¹⁾ M1★・富永淳²⁾・川満芳信¹⁾ (¹⁾ 琉球大学農学部, (²⁾ 鹿児島大学大学院連合農学研究科)</p>
10:30 ～ 10:45	7	<p>100158</p> <p>千葉県の水稲種子生産における調製歩留りおよび収量の変動とその要因 第4報 栽培条件による粒数, 粒厚歩留りおよび収量の品種間差 太田和也*・藤代淳・鶴岡康夫 (千葉県農林総合研究センター)</p>	42	<p>● 100089</p> <p>寒冷地における早期栽培が日米ダイズ品種の生育収量に及ぼす影響 熊谷悦史*・持田秀之 (農研機構 東北農業研究センター)</p>	76	<p>100225</p> <p>機能欠失型 TGW6 のソース器官における機能と高温登熟障害回避へ果たす役割 竹村ほづみ*¹⁾・清水順平¹⁾・氏家和広²⁾ PD★・石丸健²⁾・廣津直樹¹⁾ (¹⁾ 東洋大学生命科学部生命科学科, (²⁾ 農業生物資源研究所)</p>
10:45 ～ 11:00	8	<p>100132</p> <p>東北タイ天水田における窒素およびリン施用がイネ根系に与える影響 田島亮介*¹⁾・加藤洋一郎²⁾・藤竿和彦³⁾ M1・瀬戸亮哉³⁾・森塚直樹³⁾・本間香貴³⁾・Jongdee Boonrat⁴⁾・白岩立彦³⁾・山岸順子⁵⁾・Mekwatanakarn Poonsak⁴⁾ (¹⁾ 東北大院農, (²⁾ 国際稲研究所, (³⁾ 京大院農, (⁴⁾ URRR, Thailand, (⁵⁾ 東大院農)</p>	43	<p>● 100083</p> <p>晩播狭畦栽培がダイズ品種「あきみやび」の生育および収量に及ぼす影響 阿部脩平*¹⁾・三上綾子²⁾・星信幸¹⁾ (¹⁾ 宮城県古川農業試験場, (²⁾ 宮城県北部地方振興事務所)</p>	77	<p>● 100193</p> <p>光合成速度を高める量的形質遺伝子座(QTL)を集積した水稲の葉の光合成速度と子実・乾物生産特性 日本型品種コシヒカリ染色体断片をインド型品種タカナリの第7染色体の短腕側と長腕側に置換した水稲を用いて 青莉紗子*¹⁾・跡部雅史¹⁾ M2・安達俊輔²⁾・山本敏夫³⁾・上田忠正³⁾・大川泰一郎¹⁾・平沢正¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, (²⁾ 東京農工大学グローバルイノベーション研究機構, (³⁾ 農業生物資源研究所)</p>
11:00 ～ 11:15	9	<p>100105</p> <p>水稲移植栽培のあきたこまちにおける省力技術を活用した高品質米安定生産 三浦恒子*¹⁾・進藤勇人¹⁾・薄井雄太¹⁾・松波寿典²⁾・松本眞一¹⁾ (¹⁾ 秋田県農業試験場, (²⁾ 前: 秋田県農業試験場, 現: 東北農業研究センター)</p>	44	<p>● 100078</p> <p>栽植密度変更処理がダイズの青立ちに与える影響 山崎諒*・竹田博之・岡部昭典 (農研機構 近畿中国四国農業研究センター)</p>	78	<p>● 100190</p> <p>コシヒカリ対立遺伝子がタカナリ遺伝背景イネの光合成速度を高めるQTLの推定と作用機構 落合隆行*¹⁾ M2・安達俊輔²⁾・山本敏夫³⁾・上田忠正³⁾・大川泰一郎¹⁾・平沢正¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, (²⁾ 東京農工大学グローバルイノベーション研究機構, (³⁾ 農業生物資源研究所)</p>
11:15 ～ 11:30	10	<p>100085</p> <p>高密度播種・短期育苗による水稲移植栽培法の開発 澤本和徳*¹⁾・伊勢村浩司²⁾・佛田利弘³⁾・濱田栄治⁴⁾・八木亜沙美⁵⁾・宇野史生¹⁾ (¹⁾ 石川県農林総合研究センター, (²⁾ ヤンマー株式会社, (³⁾ 株式会社ぶった農産, (⁴⁾ (農) アグリスターオナガ, (⁵⁾ 石川県農業基盤課)</p>	45	<p>● 100073</p> <p>ダイズの栽植密度に対する分枝可塑性の簡易評価 茎伸育性の異なる品種系統を用いた摘心による推定の試み 鈴木暖佳*¹⁾ M1★・義平大樹¹⁾・白岩立彦²⁾ (¹⁾ 酪農学園大学, (²⁾ 京都大学大学院農学研究科)</p>	79	<p>● 100246</p> <p>Effect of soil moisture fluctuation at different growth stages on the expression of root plasticity of two upland NERICA varieties as affected by nitrogen levels Menge Daniel*¹⁾・Asanuma Shuichi²⁾・Inukai Yoshiaki²⁾・Suralta Roel Rodriguez^{1,3)}・Kano-Nakata Mana²⁾・Mitsuya Shiro¹⁾・Yamauchi Akira¹⁾・Makihara Daigo²⁾ (¹⁾ Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, (²⁾ International Cooperation Center for Agricultural Education, Nagoya University, (³⁾ Philippine Rice Research Institute)</p>

一般講演 3月27日(金)(第1日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
98	<p>● 100173</p> <p>The Effect of Nitrogen Application before or after Double Submergence Stress Condition on Growth Parameters of Rice Seedlings Irmawati*¹⁾ D3・Ehara Hiroshi¹⁾・Agus Swignyo Rujito²⁾・Jun-Ichi Sakagami³⁾ (¹⁾ Mie University, ²⁾ Sriwijaya University, ³⁾ Kagoshima University)</p>	120	<p>● 100129</p> <p>水稲稈の高炭水化物蓄積および強稈質に関わる形質の量的遺伝子座解析ーリーフスターとコシヒカリの組換え自殖系統を用いてー 松木美紗*¹⁾・鈴木浩貴¹⁾・山本敏央²⁾・上田忠正²⁾・大杉立³⁾・青木直大³⁾・平沢正¹⁾・大川泰一郎¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, ²⁾ 農業生物資源研究所, ³⁾ 東京大学農学生命科学研究科)</p>	10:15 ～ 10:30
99	<p>● 100169</p> <p>バレイシヨ根系の品種間差異が作土層における土壤水分吸収におよぼす影響 萩原雄真*¹⁾ M2・谷川潤¹⁾ M2・鈴木健太郎¹⁾ M2・出口哲久²⁾・岩間和人¹⁾ (¹⁾ 北海道大学大学院農学院, ²⁾ 北海道教育大学札幌校)</p>	121	<p>● 100097</p> <p>水稲の強稈性に関与する太稈および強稈質関連形質の量的形質遺伝子座解析ーリーフスターとコシヒカリの組換え自殖系統を用いてー 鈴木浩貴*¹⁾・松木美紗¹⁾・山本敏央²⁾・上田忠正²⁾・平沢正¹⁾・大川泰一郎¹⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院農学府, ²⁾ 農業生物資源研究所)</p>	10:30 ～ 10:45
100	<p>● 100150</p> <p>九州で作出された水稲高温耐性品種の登熟期における特性 棚町弘一郎*¹⁾ M1★・朴鄭ファン¹⁾ M2・松尾一宏²⁾・Suriyasak Chetphilin²⁾・石橋勇志¹⁾・井上眞理¹⁾ (¹⁾ 九州大学大学院生物資源環境科学府, ²⁾ 九州大学農学部)</p>	122	<p>100030</p> <p>反復自殖法で育成した日本型イネの脱粒性準同質遺伝子系統群を用いた脱粒性の遺伝解析 大久保和男 (岡山県農林水産総合センター農業研究所)</p>	10:45 ～ 11:00
101	<p>100130</p> <p>Differences of Maintenance in Green Color of Leaf Segments in Hybrid and Inbred High Yielding Chinese Rice under Incubated Conditions Tohru Kobata*¹⁾・Shaobing Peng²⁾・Shen Yuan²⁾ (¹⁾ Faculty of Life and Environmental Science, Shimane University, ²⁾ College of Plant Science and Technology, Huazhong Agricultural University)</p>	123	<p>● 100241</p> <p>イネ種子形成初期におけるESOFB1 F-box 遺伝子の発現・機能解析 原通子*^{G4}・杉山輝樹^{G4}・堤賢一・斎藤靖史 (岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センター)</p>	11:00 ～ 11:15
102	<p>100117</p> <p>スクロースをバイオマーカーとしたイネ幼苗の低温順化処理方法の検討 提箸祥幸*・佐藤裕 (農研機構 北海道農業研究センター)</p>	124	<p>● 100220</p> <p>耐塩性イネ科牧草ローズグラスの未成熟葉における塩腺細胞の微細構造とその発達過程 大井崇生*・三宅博・谷口光隆 (名古屋大学大学院生命農学研究科)</p>	11:15 ～ 11:30